



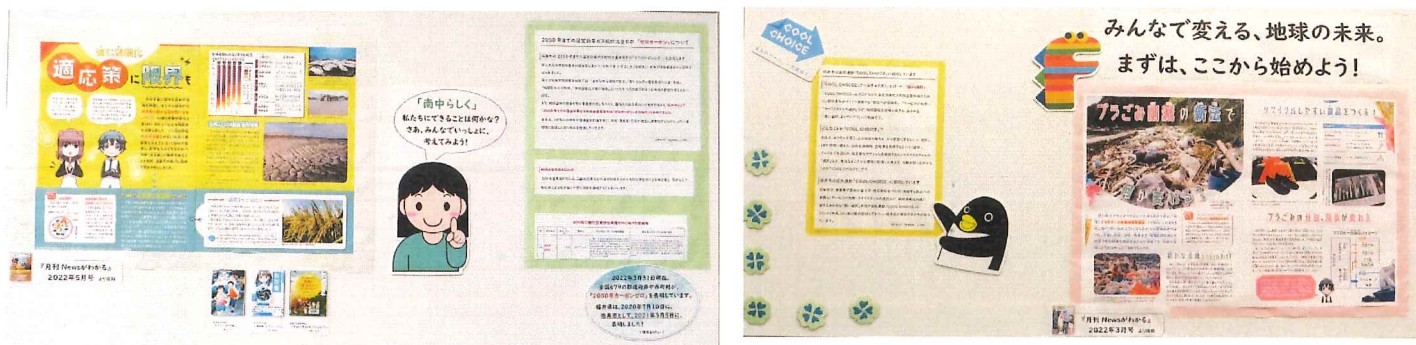
みんなを変えよう！

南中
図書館だより

5月号

さくら色の春が終わって、新緑の中、爽やかな風が吹く5月がやってきましたね。

さて、今年度最初の図書館掲示のテーマは、「脱炭素(ゼロカーボン・カーボンニュートラル)」です。



5月4日付の福井新聞1面に、气象台予測に関する記事が載っていましたが、みなさんは読みましたか？

(南中図書館や社会メディアにバックナンバーが置いてあります。まだの人はぜひ読んでみてくださいね。)

温暖化対策が不十分なままだと、21世紀末には、福井県の年平均気温は4.4度上昇するそうです！

地球温暖化を防止するために、全国の自治体が、さまざまな取組を行っています。

もちろん、福井県や、県内の各市町村も、目標をあげてがんばっていますよ。

みなさんも「SDGs遠足」で、企業の取組について、お話をうかがいましたね。

みんなが力をあわせれば、地球の未来を変えることができるはず。

さあ、わたしたちも「南中らしく」・・・できることを、これからも続けていきましょう！



こんにちは、前期図書委員長の相澤 七瀬です。

私はあまり本が好きじゃない人にも、本が好きの人にも

1冊でもステキな本が手にとれるようにするために、たくさんの本の出会いの“キッカケ”をつくらせていきたいと思っています。

まずはその第一歩として4月から、『今月の図書委員オススメ本』の特設コーナーをつくりました。毎月ちがうテーマの本を紹介していこうと思います。

5月は「了=メの本、了=メ化してほしい本」です。

了=メは私達にとって身近な存在なので、本が苦手な子でも読みやすいと思うのでぜひ読んでみてください！





図書館だより de

Bibliobattle

ビブリオバトル!

この本を、
「推し」ます!

今年度も、「図書館だより de ビブリオバトル」を開催します!

前回 (R3年 3月号) への投票には、今年入学した1年生のみなさんにも参加してもらいました。

投票総数は177票で、4月25日に開票した結果、
昨年度 (R3年度) 最後のチャンプ本には、

『千歳くんはラムネ瓶のなか』(通称:チラムネ) が、選ばれました!

福井を舞台にした、新感覚学園物語です。
現在、南中図書館には6巻までありますよ。
人気本なので、読みたい人は、ぜひ予約を!



今回(5月)の「推し本」は
こちらの5冊です!
みなさんの投票を、
お待ちしております!



「この本は、異世界に飛ばされた
主人公のスバルが、「死に戻り」を使って
つらい日々を乗り越えながら、スバルの思う
ハッピーエンドの世界を作るという物語です。
スバルの生き方がとてもかっこいいので、
ぜひ読んでみてください。」 (1年生)



書名: 『Re:ゼロから始める異世界生活』
作者名: 長月 達平

「平凡で単調な人生を送っていた主人公
高林茉莉は、ある日、数万人に一人という
不治の病を患い、余命十年と告げられた。
興味心で始めた趣味が以外にも楽しくて、
恋はしないと決めた茉莉だったが、ある一人の
男性が気になってしまう・・・」 (2年生)



書名: 『余命10年』
作者名: 小坂 流加

「私の推し本は、『鷹のように帆をあげて』
です。主人公の理央は、交通事故で親友を
失ってしまいます。そんなとき、ある鳥との出会いを
きっかけに、生きる希望を見つけるという、青春
ストーリーになっています。とても素敵な本です。」

(3年生)



書名: 『鷹のように帆をあげて』
作者名: まほら 三桃

「この本は短い物語で、物語の最後には
不思議に思う本です。たくさんのストーリーの
中で、一番印象に残ったのは、『十億円宝くじ』
です。十億円引いたと思ったら、桁違いで十万円
だったのに、にんまり笑って終わる物語です。」

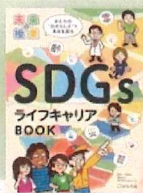
(1年生)



書名: 『ラストできみは
まさかという 予知夢』
作者名: 桐谷 直 ほか

「この本は、近年問題になっている
環境汚染などのことを、よりよいものに変える
ための目標、SDGsについて書かれたものです。
自分のため、未来の人のためにも、ぜひこの本を
読んで、SDGsへの関心を深めてください。」

(2年生)



書名: 『SDGs ライフキャリア BOOK』
作者名: 佐藤 真久(監修)